

水児供養

水児には、自然流産児や人工中絶児があります。この世に生を受けることのできなかつた子供たちは、親の（特に母親の）大きな愛情を必要としています。殊に中絶児は、さまざまな事情もあつたとおもいますが、親の都合で我が子を殺生したわけであり、から、一心に懺悔し、自分が産み育てた子供にかけるような深い愛情をもって、四十九日間、一生懸命に拝んでいただきたいと思ひます。

①お寺へは、供物をもって四十九日間の間に、七回（一週間に一度）お参りして水児供養を受けて下さい。

○水児供養の供物（一霊の場合） ミルク一本、 お菓子六品

○供養の時間 （九時、十一時、二時、四時）一日四回おこなっております。

○地藏菩薩のご真言 おん かかかび きんまえい そわか

②四十九日間の供養が終つた後は、それぞれの家の宗旨にそつてお祭りして下さい。

○普通の位牌に水児霊を刻み祭る方法

○水児の位牌代りとしてお地藏様を祭る方法

○過去帳に水児霊を記入し祭る方法

などの方法があり、いずれにしても、自分の手もとでお祭りすることが大切です。

③毎月廿四日は、お地藏さまのご縁日です。水児たちがすくわれるよう、ご縁のお地藏さまにもお参りして拝んで下さい。

犬飼山 轉法輪寺

奈良県五條市犬飼町一二四番地

電話〇七四七（二二）四四〇三（代）